



## 東海名和駅西土地区画整理組合 第1回総会を開催します

名鉄常滑線名和駅に隣接した地区で新たに土地区画整理組合が設立されました。

### ■趣旨

本地区は、名古屋港の港湾区域内にあり、名古屋市及び伊勢湾岸自動車道東海JCT等に近接する交通利便性を生かした「産業・物流拠点」の形成を図るため、土地区画整理事業の検討が進められてきました。

平成31年（2019年）4月に地権者の代表から構成される発起人会が結成され、農地からの土地利用転換を目指し、土地区画整理事業に必要な調査設計、業務代行予定者の選定及び組合設立認可等の手続きを進め、先般、愛知県から組合の設立認可が得られたため、第1回総会が開催されるものです。

### ■事業概要

別紙のとおり

### ■組合設立認可日

令和4年（2022年）11月25日（金）

### ■開催日時

令和4年（2022年）12月18日（日）午前10時

### ■開催場所

東海市しあわせ村（荒尾町） 2階 講義室

### ■参加者

組合員（対象：67人）、来賓

### ■議題

役員選出、諸規程の制定、令和4年度予算等

### ■問合せ先（業務代行者）

東海名和駅西土地区画整理組合事務局

担当：株式会社竹中土木 久々湊（くぐみなど）、山下（やました）

電話：052-231-2121

問合せ	都市建設部市街地整備課（中心街整備事務所） 担当：山下（やました）、井上（いのうえ） 0562-33-7761
-----	---

# ■東海市東海名和駅西土地区画整理事業 事業概要

## 1. 地区の概要

本地区は、市街化区域内に位置し、工業専用地域の用途地域に指定されておりますが都市基盤施設が未整備で、有効な土地利用が図られていない状況にあります。一方、東海市都市計画マスタープランでは、「産業・物流拠点」と位置付けられ、広域交通体系の利便性を活かした新たな産業機能の誘導を図ることとしており、土地区画整理事業による計画的なまちづくりを目指しております。

事業名称：東海市東海名和駅西土地区画整理事業

施行者：東海名和駅西土地区画整理組合

地区面積：約8.0ha

権利者数：67名

総事業費：約24.1億円

施行期間：令和4年11月25日～令和11年3月31日



## 2. 土地利用構想の概要

- ・本地区は、名古屋市に近い名鉄名和駅に面しているながら、大半の土地が生産緑地地区に指定されており、これまで十分な市街化が図られてきませんでした。指定から30年を迎える生産緑地地区の将来的なあり方を踏まえ、一体的な土地利用、土地活用を考慮したまちづくりを進めてまいります。
- ・本地区は、工業専用地域の特性が活かせる道路及び大街区を整備することで、産業物流機能・工業機能による土地利用を促進し、東海市に新たな活力を提供することを目指しております。
- ・地区の中央に配置する「大街区」には、物流拠点に相応しい物流施設を誘致することを前提に、業務代行予定者のプロポーザルを実施し、最も優れた提案を行った、竹中土木・日本GLP共同企業体を業務代行予定者に選定し、事業推進に取り組んでおります。

### 【土地利用構想図】



## 3. 施行者及び問合せ先

施行者：東海名和駅西土地区画整理組合

業務代行予定者：竹中土木・日本GLP共同企業体

問合せ先：事務局 株式会社竹中土木 久々湊・山下

電話番号 052-231-2121